

2026年4月27日

各 位

(経過開示) ガバナンス型ミームトークン「\$GJ」と  
金融システム「CANON Attack」の統合  
および「\$NYAN」コミュニティ投票の開始に関するお知らせ

当社は、2025年10月16日付「[\(経過開示\) ミームトークンシステム『CANON Attack』  
正式版の提供開始に関するお知らせ](#)」にて既報の金融システムと、2026年3月12日付  
「[\(経過開示\) 日本発 IP 特化型 Web3 プロジェクト『Project GJ』におけるガバナンス型  
ミームトークン『\\$Genesis Japan IP \(\\$GJ\)』のローンチ及び技術支援に関するお知らせ](#)」  
にて既報のガバナンス機能を融合させ、2026年4月28日より、\$GJトークンを経由  
した「GYAN BLUE (\$NYAN)」のコミュニティ投票が行える機能を実装することとなりました  
ので、お知らせいたします。

abc株式会社

**技術支援先**

**「CANON Attack」と**

**「\$GJトークン」の統合**

金融システムとガバナンス機能を融合し、  
基軸通貨「GYAN BLUE (\$NYAN)」のコミュニティ投票可能に！

1. 本プロダクトの概要と融合の目的

➤ 「CANON Attack」(金融システム) :

独自の「ショーツクイーズスコア」を用いて、市場の空売り残高が高い上場銘柄を

可視化し、分散型自律組織（DAO）主導で戦略的な意思決定を行うミームトークンシステムです。

➤ **「\$GJ トークン」(ガバナンス) :**

日本発 IP 特化型 Web3 プロジェクト「Project GJ」の意思決定を司るガバナンス型トークンであり、分散型自律組織（DAO）がプロジェクトの方向性に対して投票を行う権利としての機能を持ちます。

今回の融合により、これまで独立していた「市場分析データ（CANON Attack）」と「意思決定権（\$GJ）」、そして「基軸アセット（\$NYAN）」を技術的に連結させ、コミュニティが市場分析データを参照しながらエコシステムの重要な意思決定に直接参画できる体制を構築いたします。

**2. 実装される機能（2026年4月28日提供開始）**

➤ **\$GJ トークンによる\$NYAN ガバナンス投票**

\$GJ トークンホルダーは、専用プラットフォームを通じて、\$NYAN の事業展開等に関するコミュニティ投票を行うことが可能となります。

➤ **CANON Attack との連携**

「CANON Attack」のシステムと「\$GJ」による投票機能を統合した運用を開始いたします。

**3. 当社の役割および運営主体について**

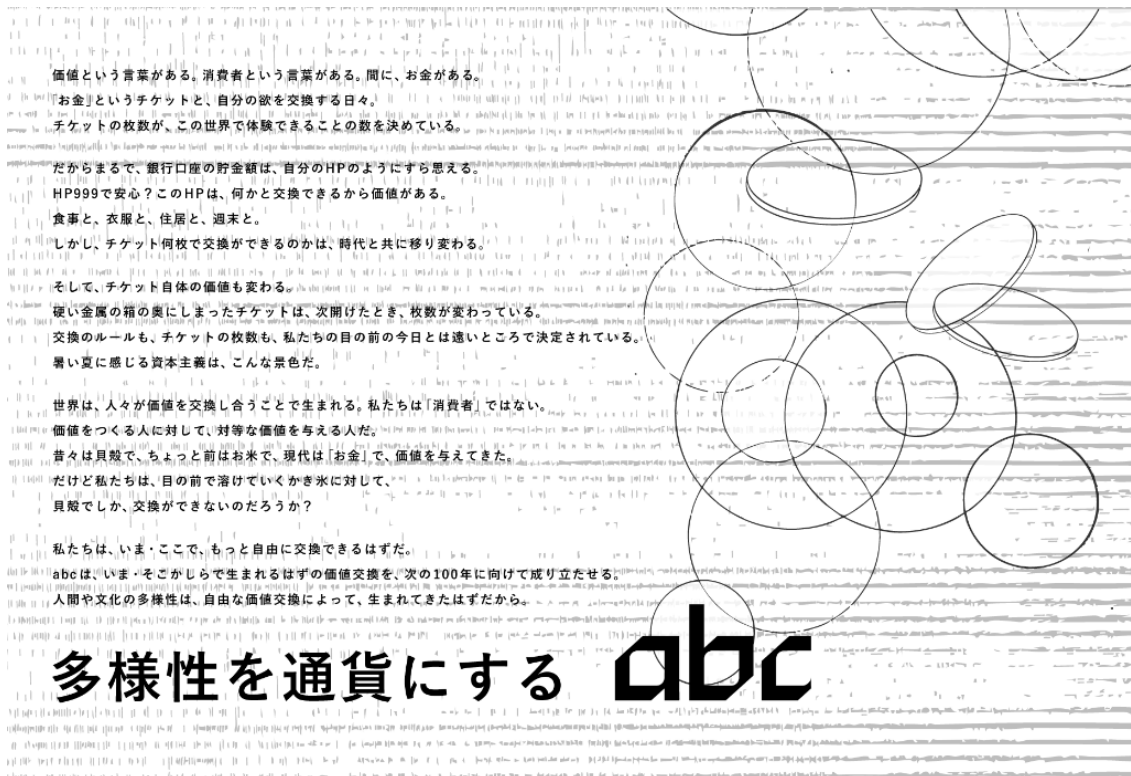
「CANON Attack」、および「\$GJ トークン」を含む「Project GJ」のエコシステム（\$NYAN）は分散型自律組織（DAO）によって運営されており、当社は当該プロジェクトの運営主体ではありません。当社は1参加者、および技術面から全面的に支援・実行する技術支援パートナーとして本プラットフォームの構築を行っておりますが、運営上の意思決定権や支配的影響力は有しておりません。

当社は引き続き、技術支援を通じて「Project GJ」のプラットフォーム構築を推進してまいります。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。  
「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。  
チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。  
だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。  
HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。  
食事と、衣服と、住居と、週末と。  
しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。  
そして、チケット自体の価値も変わる。  
硬い金属の箱にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。  
交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前の今日とは遠いところで決定されている。  
暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。  
世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。  
価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。  
昔々は貝殻で、ちょっと前はお米で、現代は「お金」で、価値を与えてきた。  
だけど私たちは、目の前で溶けていくかき米に対して、  
貝殻でしか、交換ができないだろうか？  
私たちは、いま・ここで、もっと自由に交換できるはずだ。  
abcは、いま・ここから生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。  
人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

## 多様性を通貨にする abc

### ■ abc 株式会社について <https://abc-chain.com/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenized by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファン等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

[pr@abc-chain.com](mailto:pr@abc-chain.com)

以上